

H- Bロケット4号機の打上げに係る
安全対策の調査審議のポイント
(案)

平成25年4月25日
科学技術・学術審議会
研究計画・評価分科会
宇宙開発利用部会
調査・安全小委員会

落下物の落下予想区域と航空路の干渉回避の考え方について
確認
飛行安全管理の終了のタイミングの考え方について確認

3. 地上安全
(特になし)

4. 安全管理体制

JAXA、MHI、関係者のそれぞれで、あるいは合同で行う安全教育訓練の考え方について確認
ヒヤリハット等による継続的な改善活動の現状について確認

1. 全般

三菱重工業株式会社(MHI)がロケット打上げを執行し、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)が打上安全監理業務を実施するという役割分担のなかで、JAXAが行う安全監理業務はどのようなもので、どのように規定化されているかについて確認

JAXAが行う安全評価業務の全体像について確認

JAXAが行う安全に係る具体的な業務が、「地上安全計画」、「飛行安全計画」に規定されるまでに、それらの業務がどのように識別され、妥当であることが確認されているかについて確認

システム安全評価を行うなかで、一項目ずつ具体的な安全対策業務が妥当であることを確認していることを確認

「地上安全計画」、「飛行安全計画」の範囲を超えた安全の評価の状況(ハザード識別とハザード原因の一覧)や、代表的な安全対策(地震対策)について確認

2. 飛行安全